

産業技術短期大学校卒業生に関する調査

1 調査の目的

卒業生の就職状況及び就職先で習得した知識・技能がどの程度役にたっているか等を調査し、職業能力開発に関する計画等を策定するための基礎資料を得ること、及び産業技術短期大学校の教育内容の充実のために活用することを目的とする。

2 調査の対象

平成24年度、25年度、26年度の卒業生 合計269人

(平成24年度：89人、平成25年度：78人、平成26年度：102人)

3 調査項目

- ・現在の仕事の状況
- ・卒業した学科と関係ない職種に就職している場合等の理由
- ・卒業後の就職先や職種（離職の状況）
- ・転職した場合等の理由
- ・習得した知識・技術が、現在の仕事にどの程度役立っているか
- ・就職先で、どんな知識・技術が改めて必要と感じたか
- ・産短大の卒業生は、就職先でどんな評価を受けていると感じているか
- ・産短大に入学してよかったことは何か
- ・産短大を後輩や知人に勧めるか

4 調査の方法

- ・調査実施期間：平成28年2月9日（火）～2月23日（火）
- ・調査方法、回収状況

産短大において、調査対象となる卒業生にアンケート調査票を郵送し、調査を実施

回収状況：平成24年度 25人（回収率28.1%）

平成25年度 21人（回収率26.9%）

平成26年度 28人（回収率27.5%）

合計 74人（回収率27.5%）